

第2章 種豚登録審査基準

1. 作定の経過

(社)日本種豚登録協会は登録事業開始以来一貫して45年間(昭和23年～平成5年，1948年～1993年)種豚登録は「子豚登記豚又は本会の適当と認める外国登録団体において血統登録したもので，生後8カ月以上で別に定める「種豚審査標準」によって本会の審査委員の審査を受けその得点が70点以上(昭和47年4月以降75点以上)のものを登録してきた(第3編登録事業の項参照)。

ところが，平成6年4月1日登録関係諸規程の整理，改正の一環として，種豚登録の際に用いる従来の「種豚審査標準」を手直して，新たに「種豚登録審査基準」を制定し，その登録審査基準によって審査を受け，合格したものを種豚登録することに規程を改正した。

2. 種豚登録審査基準の内容

平成6年4月1日から実施された「種豚登録審査基準」の概要は次のようである。

- 1) 既存の「種豚審査標準」の審査区分7項目を5項目にまとめているが，その内容に変化はほとんどなく，配列換え，記載順序の変更などである。
- 2) 一般外貌，乳器・生殖器，肢蹄の項目は既存の「種豚審査標準」と変らないが，他の項目(頭・頸，中軀，後軀)の内容は，新たに制定された「種豚登録審査基準」では体の構成，資質の項目の中に移されている。
- 3) 部位(区分，項目)別の重要度を示す評点はなくなり，各項目とも満点(100)に対する比較評価法となっている。評価は5段階とし，特A(90以上，特に優れているもの)，A(85～89，優れているもの)，B(80～84，軽い欠点のあるもの)，C(70～79，少し欠点の目立つもの)，D(70未満，欠点の目立つもの)の記号で示される。
- 4) 種豚登録は，生後6カ月以上でこの「種豚登録審査基準」によって審査を受け，その評価において，Dがないもの又はCが3つ以上ないものを合格とするとなっている(種豚登録規程第4条2)。
- 5) なお評価上の規制を次のように定めている。
 - 1) 一般外貌
 - (1) バークシャーで次のものは，Dの評価とする。
 - ① 3カ所以上白徴を欠くもの
 - (2) ハンプシャーで，次の項目のうち2つ以上該当するものは，Dの評価とする。

- ① 頭部において鼻端以外に白斑のあるもの
- ② 飛節以上に白斑のあるもの
- ③ 白帯が著しく広いもの（前，中，後軀の2/3以上に白帯のあるもの）
- ④ 白帯が肩，胸及び前肢をとりまいていないもの

2) 乳器・生殖器

- (1) 盲乳頭がある場合はC以下の評価とする。
- (2) 14カ月以上経過して分娩していないものは，Cの評価とする。（14カ月以上経過して分娩していないものは繁殖豚として経済的な損失が多いことからCの評価を与えることとした）。
- (3) 次のものは，Dの評価とする。

陰辜，片辜，間性，ヘルニア，鎖肛，膻肛，尿溜りが著しいもの
登録6品種の「種豚登録審査基準」の全文は別表のとおりである。

ヨークシャー種豚登録審査基準

項目	説	明	満点	評 価				
				90 以上	85 ～89	80 ～84	70 ～79	70 未満
一般外貌	中型で、発育がよく、全体におおむね長方形を呈し、体高があり、体上線はわずかに弓状に見え、体下線はほぼ平直で、各部の釣りがよく移行のよいもの 顔は短く、顔面はしゃくれ、耳はやや前外方に向って立ち、耳間の広いものは白く、なるべく斑点のないもの		100	特A	A	B	C	D
体の構成	頸は長めでよく締まり、肩は付着よく、背はほぼまっすぐで、肋はよく開張し、背腰は長めで、背幅は広く、胸と腹は深く充実し、下臑も深く充実しているもの しりは広く長く、腿は厚く広く、飛節まで充実し、尾根は高く付着しているもの		100	特A	A	B	C	D
資 質	輪郭鮮明で、よく性相を現し、体質強健で、活気があり、眼は温和でいきいきとし、性質温順なもの 体にゆとりと締まりがあり、皮膚は薄くなめらかでしわがなく、毛は質がよくやわらかで光沢のあるもの		100	特A	A	B	C	D
乳器・生殖器	乳器は形質良好で、正常な乳頭が左右にそれぞれ6個以上あり、配列がよく、乳堤に過度の脂肪のないもの 生殖器は発育が正常で形質がよく、雄は尿溜りのないもの		100	特A	A	B	C	D
肢 蹄	肢の長さは体の深さに釣り合い、肢間は広く、正しく立ち、管は太すぎず、飛節の強いもの つなぎは弾力があり、ひづめは大きく質がよく左右が揃い、着地が確実で、歩様のよいもの		100	特A	A	B	C	D

パークシャー種豚登録審査基準

項目	説明	明	満点	評価				
				90 以上	85 ～89	80 ～84	70 ～79	70 未満
一般外貌	中型で、発育がよく、全体におおね長方形を呈し、体高があり、体上線はわずかに弓状に見え、体下線はほぼ平直で、各部の釣り合いがよく移行のよいもの 顔は長めで、顔面はわずかにしゃくれ、耳は直立するか又はやや前方に向かって立ち、耳間の広いもの 色は黒く、なるべく六白（顔、四肢端および尾端）のもの		100	特A	A	B	C	D
体の構成	頸は長めでよく縮まり、肩は付着よく、背はほぼまっすぐで、肋はよく開張し、背腰は長めで、背幅は広く、胸と腹は深く充実し、下腿も深く充実しているもの しりは広く長く、腿は厚く広く、飛節まで充実し、尾根は高く付着しているもの		100	特A	A	B	C	D
資質	輪郭鮮明で、よく性相を現し、体質強健で、活気があり、眼は温和でいきいきとし、性質温順なもの 体にゆとりと縮まりがあり、皮膚は薄くなめらかなでしわがなく、毛は質がよくやわらかで光沢のあるもの		100	特A	A	B	C	D
乳器・生殖器	乳器は形質良好で、正常な乳頭が左右にそれぞれ6個以上あり、配列がよく、乳堤に過度の脂肪のないもの 生殖器は発育が正常で形質がよく、雄は尿溜りのないもの		100	特A	A	B	C	D
肢蹄	肢の長さは体の深さに釣り合い、肢間は広く、正しく立ち、管は太すぎず、飛節の強いもの つなぎは弾力があり、ひづめは大きく質がよく左右が揃い、着地が確実で、歩様のよいもの		100	特A	A	B	C	D

ランドレース種豚登録審査基準

項目	説 明	満点	評 価				
			90 以上	85 ～89	80 ～84	70 ～79 70 未満	
一般外貌	大型で、発育がよく、体に伸びがあり、全体におおむね流線形を呈し、体高があり、体上線はわずかに弓状に見え、体下線はほぼ平直で、各部の釣り合いがよく移行のよいもの 顔は長く、鼻はまっすぐで、耳は大きく前方に傾斜し顔面をおおい、耳間の広いものは白く、なるべく斑点のないもの	100	特A	A	B	C	D
体の構成	頸は長くよく締まり、肩は付着よく、背はほぼまっすぐで、肋はよく開張し、背腰は長く、背幅は広く、胸と腹は深く充実し、下臓も深く充実しているもの しりは広く長く、後軀は豊円で、腿は厚く広く、飛節まで充実し、尾根は高く付着しているもの	100	特A	A	B	C	D
資 質	輪郭鮮明で、よく性相を現し、体質強健で、活気があり、眼は温和でいきいきとし、性質温順なもの 体にゆとりと締まりがあり、皮膚は薄くなめらかでしわがなく、毛は質がよくやわらかで光沢のあるもの	100	特A	A	B	C	D
乳器・生殖器	乳器は形質良好で、正常な乳頭が左右にそれぞれ6個以上あり、配列がよく、乳堤に過度の脂肪のないもの 生殖器は発育が正常で形質がよく、雄は尿溜りのないもの	100	特A	A	B	C	D
肢 蹄	肢の長さは体の深さに釣り合い、肢間は広く、正しく立ち、管は太すぎず、飛節の強いもの つなぎは弾力があり、ひづめは大きく質がよく左右が揃い、着地が確実で、歩様のよいもの	100	特A	A	B	C	D

第9編 種豚体格審査標準・種豚審査標準、種豚登録審査標準

大ヨークシャー種豚登録審査基準

項目	説明	満点	評価				
			90以上	85～89	80～84	70～79	70未満
一般外貌	大型で、発育がよく、体積に富み、全体におおむね長方形を呈し、体高があり、体上線はまっすぐに見え、体下線はほぼ平直で、各部の釣り合いがよく移行のよいもの 顔は長めで、顔面はわずかにしゃくれ、耳は大きく前方に向かって立ち、耳間の広いもの 色は白く、なるべく斑点のないもの	100	特A	A	B	C	D
体の構成	頸は長くよく締まり、肩は付着よく、背はまっすぐで、肋はよく開張し、体に伸びがあり、背幅は広く、胸と腹は深く充実し、下臓も深く充実しているもの しりは広く長く、腿は厚く長く、飛節まで充実し、尾根は高く付着しているもの	100	特A	A	B	C	D
資質	輪郭鮮明で、よく性相を現し、体質強健で、活気があり、眼は温和でいきいきとし、性質温順なもの 体にゆとりと締まりがあり、皮膚は薄くなめらかでしわがなく、毛は質がよくやわらかで光沢のあるもの	100	特A	A	B	C	D
乳器・生殖器	乳器は形質良好で、正常な乳頭が左右にそれぞれ6個以上あり、配列がよく、乳堤に過度の脂肪のないもの 生殖器は発育が正常で形質がよく、雄は尿溜りのないもの	100	特A	A	B	C	D
肢蹄	肢の長さは体の深さに釣り合い、肢間は広く、正しく立ち、管は太すぎず、飛節の強いもの つまぎは弾力があり、ひづめは大きく質がよく左右が揃い、着地が確実で、歩様のよいもの	100	特A	A	B	C	D

ハンブシャー種豚登録審査基準

項 目	説 明	満点	評 価				
			90 以上	85 ～89	80 ～84	70 ～79 70 未満	
一 般 外 貌	大型に近く、発育良好で、肉付きがよく、全体におおむね弓状を呈し、体高があり、体下線はほぼ平直で、各部の釣り合いがよく移行のよいもの 顔は長めで、あごはよく発達し、ほおはよく締まり、耳は直立し、耳間の広いものは黒く、肩、胸及び前肢に続く白帯のあるもの	100	特A	A	B	C	D
体 構 成	頸は長めでよく締まり、肩は付着よく、背はゆるやかに湾曲し、背幅は広く、肋はよく開張し、胸と腹は深く充実し、下腿も深く充実しているもの しりは広く長く、なるべく傾斜がなく、腿は厚く広く、下腿がよく発達しているもの	100	特A	A	B	C	D
資 質	輪郭鮮明で、よく性相を現し、体質強健で、活気があり、眼は温和でいきいきとし、性質温順なもの 体の締まりがよく、皮膚は薄くなめらかでしわがなく、毛は質がよくやわらかで光沢のあるもの	100	特A	A	B	C	D
乳 器 ・ 生 殖 器	乳器は形質良好で、正常な乳頭が左右にそれぞれ6個以上あり、配列がよく、乳堤に過度の脂肪のないもの 生殖器は発育が正常で形質がよく、雄は尿溜りのないもの	100	特A	A	B	C	D
肢 蹄	肢の長さは体の深さに釣り合い、肢間は広く、正しく立ち、管は太すぎず、飛節の強いもの つまぎは弾力があり、ひづめは大きく質がよく左右が揃い、着地が確実で、歩様のよいもの	100	特A	A	B	C	D

デュロック種豚登録審査基準

項目	説 明	満点	評 価				
			90 以上	85 ～89	80 ～84	70 ～79 未満	
一 般 外 貌	大型に近く、発育良好で、肉付きがよく、全体におおむね弓状を呈し、体高があり、体下線はほぼ平直で、各部の釣り合いがよく移行のよいもの 顔は長めで、顔面はわずかにしゃくれ、あごはよく発達し、ほおはよく締まり、耳は前方に折れ、耳間の広いものは黄色で、なるべく斑点のないもの	100	特A	A	B	C	D
体 の 構 成	頭は長めでよく締まり、肩は付着よく、背はゆるやかに湾曲し、背幅は広く、肋はよく開張し、胸と腹は深く充実し、下腿も深く充実しているもの しりは広く長く、なるべく傾斜がなく、腿は厚く広く、下腿がよく発達しているもの	100	特A	A	B	C	D
資 質	輪郭鮮明で、よく性相を現し、体質強健で、活気があり、眼は温和でいきいきとし、性質温順なもの 体の締まりがよく、皮膚は薄くなめらかでしわがなく、毛は質がよくやわらかで光沢のあるもの	100	特A	A	B	C	D
乳 器 ・ 生 殖 器	乳器は形質良好で、正常な乳頭が左右にそれぞれ6個以上あり、配列がよく、乳堤に過度の脂肪のないもの 生殖器は発育が正常で形質がよく、雄は尿溜りのないもの	100	特A	A	B	C	D
肢 蹄	肢の長さは体の深さに釣り合い、肢間は広く、正しく立ち、管は太すぎず、飛節の強いもの つなぎは弾力があり、ひづめは大きく質がよく左右が揃い、着地が確実で、歩様のよいもの	100	特A	A	B	C	D